



地域とともに歩み、
地域の未来を拓く学校

湖南省立石部小学校校報第137号

令和2年（2020年）11月13日

文責：校長 法山由紀子

一点突破！！

全校で「心」そろえて「くつ」そろえ



びしっ！！ と音がしそうなくらい靴が揃っています。

11月は、全校みんなで目に見える取組を行い、100%を目指そうと昇降口の「くつそろえ」をスタートさせました。

「やりきる！」を合い言葉にまさに一点突破！

美しくくつを揃えて、報告に来てくれる子もいます。気づけなかった友達のくつを揃えてくれる子もいます。・・・一人ひとりが全員でやりきった達成感を感じるまで、いや、この取組が当たり前になるまで・・・がんばります。

今年も進めています！！ いしべっ子の「学ぶ力」を育む取組

(1) 楽しい授業・わかる授業の創造

- 「～たくなる授業」（話したくなる・書きたくなる・・・）の創造を目指します。（子どもが考えるめあて・ミニホワイトボードの活用・学習の足跡が分かるノート指導の工夫等）

(2) 読書好きな子の育成

- 生涯にわたる学びのなかで、本と出会い、発見したり考えたりすることで、人生を豊かなものにしていきます。10月現在貸し出し冊数「13,284冊」。一人平均30冊（目標40冊）

(3) 家庭学習の充実

- 主体的に学ぶ子を目指し、自ら興味あることやチャレンジしたいことに取り組む自主学習を奨励しています。

自主学習の参考になる「チャレンジいしべっこ」は更新版をHPにアップしています。

昨年度30名弱だった「100ポイント達成者」は50名を超えました。（目標100名）

「愛するために生まれてきた」

瀬戸内寂聴さんの法話です。

「私たちは愛するために生まれてきたのです。愛は、人を喜ばせること、人のために尽くすことです。そのためには相手が今、何をほしがっているかを見抜いて、ほしがっていることをして、いやがることをしない。相手が何をほしがっているか、それは想像力がないとわからない。

想像力、イコール相手の心を思いやること、イコール愛です。」

20年ほど前に出会った心に残る話。いしべっ子は、日々の生活の中で本当に誰かを喜ばせてくれることがいっぱいです。意識してないだろうけど思いやりの心があふれているのですね。

お願い まさに、新型コロナウイルス第三波到来の様相を呈しています。今後の感染の状況等により、やむを得ず予定していた活動の中止や内容の変更を行う場合もあります。何とぞご理解いただき、ご了承いただきますようお願い申し上げます。